

平成29年2月27日

嬉野市議会

議長 田口 好秋 様

文教福祉常任委員会

委員長 山口 忠孝

## 文教福祉常任委員会報告書

平成28年12月議会において付託された下記事件の調査結果を、嬉野市議会  
会議規則第107条の規定により報告する。

付託事件名 読書基本条例について

### 調査の目的

当委員会では、政策提案の一環として読書基本条例の議会提出をめざして、  
視察研修を重ね、研究しているところである。昨年は、中津川市民読書基本条  
例を制定している岐阜県中津川市に出向いたが、今回は、宮崎県高千穂町の家  
族読書条例について調査を行った。

### 調査の概要

#### I 高千穂町家族読書条例について

調査日 平成29年1月12日

場所 高千穂町中央公民館2階視聴覚室及び図書館

応対者 高千穂町 教育委員会教育総務課社会教育係長兼

町立公民館・図書館係長

南條 良夫 氏

教育次長(教育総務課長)

戸高 雄司 氏

図書館職員 1名

## ○概要と特徴

- ・本条例は、平成 16 年 4 月 1 日に施行…国の子どもの読書活動の推進に関する法律施行(平成 13 年 12 月 12 日)を受けて、全国で読書推進計画が策定されたが、「家族」と銘打っているものはなかった。当時の町長が教育関係出身であり、積極的に取り組んだ。
- ・条文は、教育委員会事務局でたたき台を作り、社会教育委員会で検討を重ね作成。
- ・条例制定後は、国・県の子ども読書活動推進計画等を基本に、高千穂町家族読書計画の指針を策定し、読書活動の推進に努めている。

## ○読書活動の取り組み

- ・町立図書館のサービス向上…休館日は毎月第 1 月曜。小学校 1 校や町営老人ホーム、子育て支援センターに本を貸し出す巡回文庫を実施。県立図書館と連携。
- ・読み聞かせ活動…読み聞かせグループ(6 団体)は小学校で朝の学習の時間に活動。語りグループ(1 団体)は、高千穂に伝わる民話を学び、学校のみならず要請に応じて、老人クラブや観光客等へ語りを行う。
- ・これら 7 団体は「よみよみネット」を組織して、年 6 回程のおはなし会の計画や各種行事への参加、自主研修を行っている。
- ・ブックスタート事業…出生届時に絵本を 1 冊贈呈。
- ・家族読書だよりの発行…毎月 1 回発行、内容は新刊や読み聞かせ、展示等イベントの紹介など。
- ・図書館まつり…毎年 8 月上旬に 2 日間開催、内容は高校生と読み聞かせボランティアによるおはなし会、ロビーコンサート、図書リサイクル、スタンプラリーなど。
- ・その他に…毎月第 2 水曜日をノーメディア・ノーゲームデーとして、家族の団らんや手伝いととも読書と呼び掛けている。学校の朝の学習時間に読書の日を設けている。映画鑑賞会を年 6 回開催している。

## ○条例施行による効果と今後の課題

- ・条例施行から 12 年経過し、読み聞かせグループの育成と学校や地域での活動などを中心に、図書館利用者の増加等を含めて一定の効果はあげた。
- ・学校の役割としてうたわれている家族読書計画の策定は、学校教育現場の状況等から計画の樹立まで至っていないが、今後も学校と家庭が連携して読書活動の推進に努めたい。
- ・図書館の施設は築 40 年を経過して老朽化もみられ、他の社会教育施設との

統合等も含めて検討を急ぐ必要がある。

- ・宮崎県は「読書県日本一」を目指して県立図書館のサービス拡充にとりくんでいるので、本町も県と連携して取り組んでいきたい。

#### 委員会の意見

高千穂町では、全国にさきがけて平成16年に家族読書条例として制定されている。

高千穂町の図書館活動は、本市と同じような内容であるが、夜神楽や民話が伝承されている文化の素地があるので早くから読書活動に取り組まれたような気がした。図書館の活動は、一朝一夕に効果が現れるものでもないし、地道で時間がかかるものである。また、読書は個人的な趣向を伴うものでもある。しかし、いかに科学技術が発達しようともそれをどう活かしていくかは人間次第であり、心豊かな人間性が今以上に求められるのではないだろうか。

このため、読書条例の内容は、読書活動や図書館活動に事細かく決め込むのではなく、広く読書に親しみ、個々人の教養を高めることこそが、人づくり、ひいては嬉野のまちづくりにつながるという理念を込めた宣言文のような読書条例作成を目指すべきではないかと感じた。